

項目	No.	質問	回答欄	質問の意図
回答者(貴事業所)について	1	貴事業所の従業員数を教えてください。	①9人以下、②10～19人、③20～29人、④30人～49人、⑤50～99人、⑥100人以上	回答者の属性
	2	貴事業所の事業年数について教えてください。	①2年未満、②2年以上5年未満、③5年以上10年未満、④10年以上20年未満、⑤20年以上	※第4次朝来市環境基本計画と同じ
	3	貴事業所の業種について教えてください。	①農林業、②鉱業、③建設業、④製造業、⑤電気・ガス・熱供給・水道業、⑥情報通信業、⑦運輸業・郵便業、⑧卸売業・小売業、⑨金融・保険業、⑩不動産業、⑪飲食店、宿泊業、⑫サービス業、⑬教育・学習支援業、⑭医療・福祉、⑮その他	※第4次朝来市環境基本計画と同じ
	4	貴事業所の事業形態を教えてください。	①店舗・飲食店、②事務所・営業所、③工場・作業所、④倉庫、⑤その他	※第4次朝来市環境基本計画と同じ
	5	貴事業所の所有形態を教えてください。	①自社(自宅とは併設ではない)、②自社(自宅と併設)、③賃貸・テナント、④その他	※第4次朝来市環境基本計画と同じ
	6	貴事業所の所在地を教えてください。	①生野地区、②奥磐谷地区、③糸井地区、④大蔵地区、⑤和田山地区、⑥東河地区、⑦竹田地区、⑧栗瀬地区、⑨栗鹿地区、⑩与布土地区、⑪中川地区、⑫山口地区	※第4次朝来市環境基本計画と同じ
生物多様性への認識について	7	貴事業所の事業活動と生物多様性の保全への取組との関連性として、最もあてはまるもの1つにチェックをつけてください。	①自社の企業活動と大いに関連があり、重要視している ②自社の企業活動との関係はあるが、それほど重要視していない ③生物多様性は重要であるが、自社の企業活動との関連性は低いと考えている ④その他(自由記述)	事業活動と生物多様性との関係性についての意識・認知度の把握
	8	貴事業所の事業活動において、最も恩恵を受けている自然の恵み(生態系サービス)について、あてはまるものすべてにチェックをつけてください。	①供給サービス(食料、燃料、木材、繊維、薬品、水など、農林水産業などを通じてもたらされる) ②調整サービス(森林があることによって気候が緩和される、洪水が起りにくくなる、水が浄化されるなどの環境を制御する) ③文化的サービス(精神的充足、美的な楽しみ、宗教・社会制度の基盤、レクリエーションの機会などを与える) ④基盤サービス(上記①～③を支えるサービスで、植物の光合成による炭素隔離、土壌形成、栄養循環、水循環などがこれにあたる) ⑤分からない	事業活動と生物多様性との関係性についての意識・認知度の把握
	9	生物多様性の保全について、貴事業所の考えに最も近いもの1つを教えてください。	①事業活動がある程度制約されても保全を優先する ②事業活動が制約されない程度に保全する ③事業活動を発展させるためには、ある程度自然が失われても仕方がない ④事業活動を優先し、自然環境の保全は気にしないで良い ⑤分からない	事業活動と生物多様性との関係性についての意識・認知度の把握
生物多様性に関する取組状況	10	生物多様性の保全に対する貴事業所の経営方針や保全活動の取組状況について教えてください。	①生物多様性に対する取組方針を定め、保全活動を行っている ②生物多様性に対する取組方針は定めていないが、保全活動を行っている ③生物多様性に対する取組方針を定め、保全活動を行う予定である ④生物多様性に対する取組方針は定めていないが、保全活動を行う予定である ⑤生物多様性に対する取組方針を定めておらず、保全活動も行っていない ⑥分からない	生物多様性の取組に関する認知度を把握
	11	(問10.で①、②と回答された方)貴事業所で行っている生物多様性の保全活動の具体的な取組内容について、あてはまるものすべてにチェックをつけてください。	①事業所内に生息する動植物の生息・生育状況の把握 ②事業所内における緑化やビオトープの整備など、生きものの生息・生育空間の創出 ③自社の事業活動が、生態系や野生生物に及ぼす影響の評価 ④過度の捕獲・採集など、生態系に対して悪影響を与えて生産された原材料を使用しない配慮 ⑤生物多様性の保全に資する製品やサービスの提供 ⑥荒廃した里山の管理や、絶滅が危惧される野生生物の保護など、自然環境の保護や修復への協力 ⑦草刈りやこみ拾いなど、自然環境の保全に取り組む団体に対し、活動資金などを提供 ⑧自社の社員が、草刈りやこみ拾いなど自然環境保全の取組に、ボランティアとして参加 ⑨地域や学校向けの自然観察会や、自然に親しむイベントの実施 ⑩その他(自由記述)	生物多様性の取組に関する認知度を把握
	12	(問10.で③、④と回答された方)貴事業所で取り組みたい保全活動について、あてはまるものすべてにチェックをつけてください。	①事業所内に生息する動植物の生息・生育状況の把握 ②事業所内における緑化やビオトープの整備など、生きものの生息・生育空間の創出 ③自社の事業活動が、生態系や野生生物に及ぼす影響の評価 ④過度の捕獲・採集など、生態系に対して悪影響を与えて生産された原材料を使用しない配慮 ⑤生物多様性の保全に資する製品やサービスの提供 ⑥荒廃した里山の管理や、絶滅が危惧される野生生物の保護など、自然環境の保護や修復への協力 ⑦草刈りやこみ拾いなど、自然環境の保全に取り組む団体に対し、活動資金などを提供 ⑧自社の社員が、草刈りやこみ拾いなど自然環境保全の取組に、ボランティアとして参加 ⑨地域や学校向けの自然観察会や、自然に親しむイベントの実施 ⑩その他(自由記述)	生物多様性の取組に関する認知度を把握
	13	(問10.で⑤、⑥と回答された方)貴事業所にとって取り組みやすい里山の施策があれば、生物多様性の保全活動に取り組みたいと思いますか？ ※(例)クビアカツヤカミキリの侵入警戒(フラスの監視) オオキンケイギクなど、特定外来生物の駆除作業 「朝来市 生きもの回廊」の活用 地域の草刈り、除草作業 また、取り組みたい活動があれば、③その他(自由記述)を選択してご記入ください。	①取り組みたい ②取り組みたいと思う ③その他(自由記述)	生物多様性の取組に関する認知度を把握
	14	貴事業所は、行政・市民・企業・学校などと連携した、次のような生物多様性の保全活動やイベント、活動があれば、参加したい、または協力したいと考えますか？ 各項目ごとにあてはまる番号1つにチェックをつけてください。 ①参加したい ②興味はあるが、参加しない ③興味がなく、参加しない	・自然観察会など、生きものや自然について学ぶイベント ・里山や森林における整備体験など、森林保全活動 ・市民参加型の外来種駆除活動 ・農業体験などの農業振興活動 ・花や木を植えるなどの緑化活動 ・自然や生物多様性に関する講演会やシンポジウム、学習セミナーなどのイベント ・エコツアー(地域の自然を体験し、楽しみながら学ぶ観光、旅行)	① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③ ① ② ③
	15	貴事業所において、生物多様性の保全に取り組むにあたって課題となる事項について、あてはまるものすべてにチェックをつけてください。	①人手の不足 ②予算の不足 ③経営層や社内の合意が困難 ④どんな取組や活動をすれば良いかわからない ⑤その他(自由記述)	生物多様性の取組に関する課題の把握
生物多様性の保全に関する朝来市との連携について	16	問15の課題を改善するために、今後必要と考えられる対策について教えてください。	(自由記述)	
	17	貴事業所で生物多様性や自然環境の保全に取り組む場合、朝来市との連携を希望しますか。	①希望する ②機会があれば希望する ③希望しない	戦略の推進にあたり、朝来市との連携に関する意識を把握
	18	(問17で①、②と回答された方)貴事業所で朝来市との連携が可能な取組があれば教えてください。 あてはまるもの全てにチェックをつけてください。	①所有地における緑化やビオトープ整備 ②里山や森林の保全活動への協力 ③河川など、水辺の保全活動への協力 ④自然観察会など、自然に親しむイベントの実施 ⑤外来種の駆除活動への協力 ⑥所有地を対象とした、自然保護に貢献する場所(自然共生サイトなど)とするための計画策定・申請 ⑦学校などで行われる環境教育への支援 ⑧朝来市のイベントなどでの、貴事務所の取組に関するパネル展示またはブースの出展 ⑨企業版ふるさと納税制度を活用した、活動資金の寄付 ⑩その他(自由記述) 差し支えなければ、貴社のお名前を教えてください。 ()	